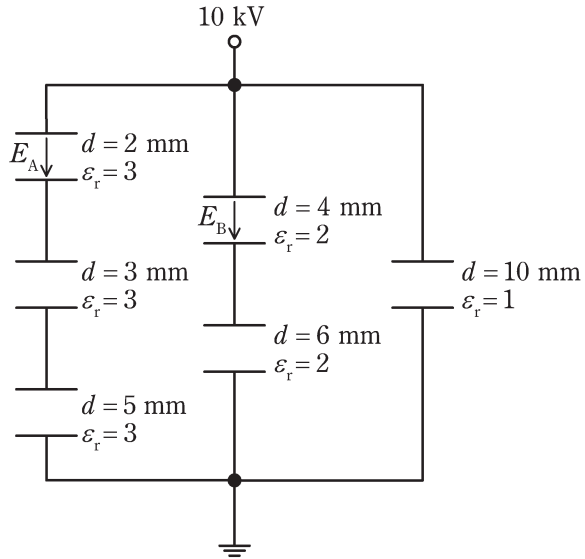


問2 図のように、極板間距離  $d$  [mm] と比誘電率  $\epsilon_r$  が異なる平行板コンデンサが接続されている。極板の形状と大きさは全て同一であり、コンデンサの端効果、初期電荷及び漏れ電流は無視できるものとする。印加電圧を 10 kV とするとき、図中の二つのコンデンサ内部の電界の強さ  $E_A$  及び  $E_B$  の値 [kV/mm] の組合せとして、正しいものを次の (1) ~ (5) のうちから一つ選べ。



	$E_A$	$E_B$
(1)	0.25	0.67
(2)	0.25	1.5
(3)	1.0	1.0
(4)	4.0	0.67
(5)	4.0	1.5